

平成二十八年三月の作品（三月十一日（金））

（於 松聲閣・文京区目白台）

手に抱く腕の軽さや木の芽和めあへ（一江）

早五年三月十一日春寒（芙紗）

セピア色の記憶となりし卒業式（正佳）

陽だまりの土手に拡がる苜蓿うまさやし（隆治）

車椅子押しつつ園の青き踏む（清助）

じいちゃんの照れて手を出す雛あられ（貴美）

蒲公英たんぽぽの空地に青き園児バス（前歩）

雨に咲く名残りの河津桜かな（寺西）

春雷の聞こえて近し母の家（正雄）